



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会 社会教育指導員 村田二昭

玉名市地域学校協働本部
事業だより第52号
令和3年12月3日

11月「霜月」「November」から12月「師走」「春待月」「木枯らしの季節」「December」へ。吹く風に冷たさを感じる今日この頃、あちらこちらの銀杏の木が黄金色に輝きながら存在感を示しています。そして、金色の小さな小鳥が舞うようにその葉を落とし始めています。

金色の ちいさき鳥の かたちして
銀杏散るなり 夕日の岡に (与謝野晶子)



先日、庭木に登って剪定をしていると「夕焼け小焼け」のメロディーが流れてきました。西の空には夕焼け。「綺麗だな」なんて思いながらポチポチと後仕舞いをしていると「アッ」という間に暗くなっていきます。最後は薄暗い中、大慌てです。日一日と日の入りが早くなっています。

今回は玉南中学校区(八嘉小、伊倉小、玉南中)の活動の様子を紹介します。

八嘉小学校



【1・2年: 苺の苗植え】

学校応援団の中山様から、今年も大切に育てられた苺の苗をいただき、苗植えの体験をさせていただきました。一人一鉢分あり、甘い苺を食べられるのを楽しみにしています。



【3年: 八嘉花いっぱい活動】

八嘉花づくり委員会の皆様に教えていただきながら、9月に種まきをしたパンジーの苗を10月に一つ一つポットに植え替える作業に挑戦しました。そして、その苗を11月に、国道にある八嘉校区の花壇に植えました。地域の方だけでなく、車で通る人たちにも楽しんでもらえたらと思います。



【4年: 水の学習】

社会科で水道のしくみについて学んでいる4年生が、玉名市上下水道工務課から4名の方々にきていただき、八嘉校区の水道のしくみについて詳しく教えていただきました。また、新設中の田崎配水池も見学させていただきました。



【5年: 稲刈り】

6月に田植えをさせていただいた学校応援団の竹下様の田圃で、稲刈りを行いました。鎌で稲を刈ることは初めての子どもがほとんどでしたが、竹下さんたちに教えていただいて上手に刈り取ることができました。

【児童の感想】

- 稲刈りをするのが初めてだったので、最初できるか少し心配でした。でも、みなさんがとても分かりやすく教えてくださいだったので、とても楽しかったです。
- 毎日当たり前のように食べていたお米は、農家の人が苦労して大事にして育てたものなので、感謝して食べなければと改めて思いました。



【5・6年: アウトリーチ鑑賞会】

5・6年生が、熊本お琴教室玉名研究所雅会の7名の演奏者の方々から、素晴らしい演奏を聴かせていただきました。演奏を聴かせていただいたあとには、実際に箏と太鼓の演奏体験をさせていただきました。

裏面あり

伊倉小学校

【読み聞かせボランティア】



毎月第1・第3金曜日の朝の15分間に、地域や保護者の方の読み聞かせをしていただいています。(現在保護者6名、地域の方7名、計13名。)

子どもたちは、読み聞かせを楽しみにしています。ボランティアの方々が子どもたちの興味関心を引くお話を用意されているので、毎回子どもたちには感動があります。お話が終わった後に時間に余裕があるときには、感想発表を行なっています。

子どもたちの情操を豊かにする時間となっています。

【丸付けボランティア】



毎月第2・第4金曜日の朝の15分間に、地域や保護者の方に丸付けをしていただいています。(現在、保護者8名、地域の方10名、計18名。)

丸付けボランティアの方が来られると、丸付けを効率的に行えます。教職員は、つまづいている子に個別指導にあたることができます。

ボランティアの方々には、引切りなしに丸付けを求めに来る子どもたちをほめたり認めたり励ましたりしながら対応していただいています。

15分というわずかな時間ではありますが、学習意欲や集中力が高まるとともに学力向上につながるものとなっています。

玉南中学校



【認知症サポーター養成講座:3年】

福祉体験学習の1つとして社会福祉協議会の方においでいただき、認知症サポーター養成講座で学びました。

【生徒の感想】

認知症の方たちも自分たちと同じようにできないことに対して不安や怒りがあることを知りました。この学習をしなかったらその方たちに偏見を持ったままだったかもしれません。こうやって学ぶことができよかったです。



【職業講話:2年】

保育士、消防士、研究職、作業療法士の4名の方に来校いただき職業講話を行いました。仕事のやりがいや厳しさを学びました。

【生徒の感想】

私は今まで「人の役に立つ仕事」にあまり関心がなく自分自身が満足できるような仕事ばかりに興味を持っていました。しかし、お話を聞いて感謝の言葉をやりがいに感じたり助けた人の笑顔が次のエネルギーになったりする仕事もかっこいいと思うようになりました。



【北稜高校との連携(花植え交流会)】

北稜高校との連携で花植えの交流を行いました。まず農業の魅力や北稜高校園芸科学科の学科紹介の映像を見ました。その後北稜高校の生徒に花植えの指導をしてもらいながら花植えの活動を行いました。

【生徒の感想】

僕は、花植えや農業についてすごく大変できつそうで難しそうなマイナスのイメージを持っていました。今回の花植えの活動でそのイメージが180度変わりました。北稜高校の先輩に指導してもらって花植えはこんなに簡単にできるのだと思いました。楽しく達成感がありとても面白かったです。